

平成19年11月16日

新日本製鐵株式会社

### 佐川美術館の茶室屋根に新日鉄のチタンが採用

新日本製鐵株式会社（社長：三村 明夫）は、建築物の屋根・外装へのチタンの適用・拡大を推進しておりますが、このほど滋賀県佐川美術館の中に新たに開設された「樂吉左衛門館」の茶室の屋根に当社のチタンが採用されました。

「樂吉左衛門館」は、佐川急便株式会社創業 50 周年記念事業の一環として開設されたもので、陶工の名門樂家 15 代樂吉左衛門氏ご本人がコンセプトを創案。本館を囲む水庭の地下に展示室が設けられ、その展示室上部の水庭に浮かぶかたちで、茶室が建設されています。

チタンは比類なき耐食性を持ち、軽量でかつ意匠性に優れた環境に優しい金属であり、建材として優れた機能を備えています。当社は、和風建築に相応しい建材の総合的な技術開発を行っており、2003 年グッドデザイン賞、2004 年度と 2006 年度の大谷美術館賞を受賞しておりますが、このたび建設された「樂吉左衛門館」は、当社がこれまで磨いてきたチタン技術のひとつの結実であり、今後の更なる市場拡大に寄与するものと考えております。

#### <今回受注物件の概要>

- ・ 物件名 樂吉左衛門館茶室
- ・ 場所 滋賀県守山市
- ・ 設計施工 株式会社 竹中工務店
- ・ 屋根施工 田原板金製作所
- ・ 施工面積 400 m<sup>2</sup>
- ・ チタン使用量 約 1 トン（アルミナブラスト仕上）
- ・ 開館 2007 年 9 月 15 日



お問い合わせ先：総務部広報センター 鈴木、新 TEL03-3275-5021、5024

以 上